

## 新たな学校への歴史の継承について

### 1 ワークショップでの意見

#### 【デジタル保存】

- ・ショートムービーのような「見て楽しい」形で残したい。YouTube で発信したり、新しい学校のホームページでの閲覧を可能にしてほしい。
- ・写真を撮影し、データ化。新しい学校のHP で閲覧できるようになればいい。
- ・現在の校舎の状態が後世に伝わる残し方をしてほしい。
- ・子どもたちが学習素材として活用できるものだけ残せばいい。

#### 【卒業制作】

- ・卒業制作物について、物品によっては個人を特定できるか不明。全員に返すことができないと思う。
- ・特定ができないもの、既にもうその人がいないなどの問題はあるが、全てとはいかないが返せるものがないか整理したい。
- ・卒業生が学校に来て返却を受けるイベントを開催してお返しする。
- ・取りに来てもらった後で、残った物品は処分。

#### 【記念品】

- ・鶴川第二小は合唱の成果として、トロフィーや賞状が残っているので、デジタル保存するのか、現物を残すのか判断が必要。

#### 【既存の樹木について】

- ・鶴川第二小にあるメタセコイアでベンチなどが作れたら良い。
- ・桜の木は残してほしい。

#### 【校歌について】

- ・新しい学校のHP で両校の校歌を聞けるようにしたい。
- ・「愛の鐘」で流せないか。
- ・新しくできる学校の予鈴（チャイム）で使えないか。

#### 【その他】

- ・現物を残す場所は学校内ではなく、校外に作ってほしい。

### 2 検討スケジュール（変更）

ワークショップでの意見を踏まえ、継承・保存方法の具体的な内容を学校及び教育委員会で検討しています。これらの内容の検討状況は、12月に結果報告をします。

年度	2023年度											
月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
協議会	●			●				●		●	●	
物品	継承・保存方法 検討、整理							検討 結果 報告	継承に向けた準備等			
活動	活動内容の継承方法を実施主体において検討											